

## 「市長記者会見」の概要

■日時 令和4年8月22日（月）午前11時00分

■会場 千曲市役所 庁議室・応接会議室

### ■報道出席者

信濃毎日新聞、ちくま未来新聞、(株)信州ケーブルテレビジョン、読売新聞、新建新聞、日本工業経済新聞、長野市民新聞、時事通信社

### ■質疑応答

#### 【市内公共施設等男性用トイレへのサンタリーボックス設置について】

問 設置済、設置予定は何か所か。

回答 公共施設等 38 箇所、約 120 個を予定している。

問 なぜ設置することとしたのか。要望等があったのか。

回答 情報収集をする中で、全国的には設置を始めている自治体があることから、本市においてもこれからは必要であると判断したため。

問 LGBT（LGBTQ）への配慮もあるのか。

回答 膀胱がんや前立腺がんの手術を受けた方が、尿漏れパッドを処分するのに苦労していることから設置した（する）もので、今回は LGBTQ の方への意識はしていない。

問 人工肛門（オストメイト）の方への配慮として、オストメイト対応のトイレを設置している公共施設が増えてきたが、市内では何か所設置されているか。

回答 市役所には設置している。市内の公共施設での数は、この場ではわからないので後で担当に問い合わせ願いたい。

#### 【令和4年第4回（9月）千曲市議会定例会の日程及び提出議案】

○ スプリンクラーの不具合による「信州の幸あんずホール」の休館について

（市長）市の不手際により、再び「信州の幸あんずホール」について、今後ご迷惑をおかけすることとなり、市民の皆様にもまずはお詫びを申し上げる。

休館の期間についても、現段階では、はっきりとした見通しをお示しできないことを大変申し訳なく思っており、この場をお借りしてお詫びを申し上げる。

問 文化会館施設整備事業（スプリンクラーの改修及び特定天井の改修）についての詳細は。

回答 今回の補正は信州の幸あんずホールのスプリンクラー及び特定天井の改修に関する設計委託となる。具体的な工事費用などの詳細は設計委託後となるため、今はお示しできない。

また、スプリンクラーの不具合等については、先日、議会に説明を行った。今後は、市民の皆様、特に利用される方々に対し説明を行いたい。

現段階では概ねのスケジュールとなるが、来年（2023年）の12月から休館としたい。それまでは、消防署との協議で消火器の増設、消防訓練の実施等に対応することとしている。

問 2023年以降の休館とのことだが、文化会館を一部開館しながら該当箇所の工事をしていくということではなく、全館休館となるということか。

回答 大ホールの天井は建築基準法上の特定天井に該当し、平成26年の法改正により耐震化の対象（施設整備のタイミングで改修すればよい）となったことから、今回のスプリンクラーの改修に併せて耐震化工事を行うこととしたため、全館休館の予定としている（図書館については検討中）。

#### 【市政全般について】

（質疑なし）

終了 午前11時35分